

## ぐるんとびーの駄菓子屋さん

★ 毎週月・木曜日15:00-16:30

駄菓子屋さんをオープンしています！

はじめは、地域の方とのつながりに、そして、不登校の子どもたちの居場所になれば、という思いで始まった駄菓子屋。今は子どもたちは卒業し、大人メンバーが引き継いで毎週開店しています。どなたでもぜひ、お気軽にお立ち寄りください！



## 感謝&御礼



3.11に向けて実施したクラウドファンディングで149名の方に約120万円の寄付をいただきました。ご支援いただいた皆様本当にありがとうございました！

## 事業所の空き情報

放課後等 デイサービス HERO'S HOUSE 「ヒーローの家」 空き：×	看護小規模 多機能型 居宅介護 ぐるんとびー ホーム 空き：△	看護小規模 多機能型 居宅介護 ぐるんとびー 駒寄 空き：△
ぐるんとびー ケアプラン センター 空き：△	ぐるんとびー 訪問看護 ステーション リハ：○ 看護：○	定期巡回型随時 対応型 訪問介護・看護 ぐるんとびー 空き：○

## ってどんな場所？

「通い」「泊まり」「訪問」を通じ、より充実した医療ケアで地域での暮らしを支えます



1 看護小規模多機能型居宅介護  
ぐるんとびー駒寄  
Tel 0466-51-7275

ぐるんとびー駒寄のサテライト。  
UR団地の6階へお上がりください！

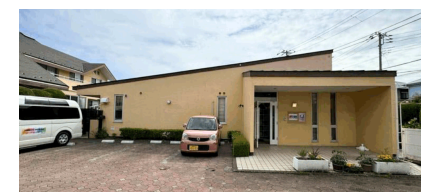


2 看護小規模多機能型居宅介護  
ぐるんとびーホーム  
Tel 0466-54-7006

看護・介護・ケアマネの専門チームが連携し、住み慣れた家での生活を支えます



3 ぐるんとびー訪問看護ステーション  
Tel 0466-54-7099  
4 ぐるんとびーケアプランセンター  
Tel 0466-21-9091  
5 定期巡回型随時対応型  
訪問介護・看護ぐるんとびー  
Tel 0466-21-9110



6 放課後等デイサービス  
HERO'S HOUSE 「ヒーローの家」  
Tel 0466-21-9070



7 鎌倉でグループホームを  
建設中！2026年8月オープン予定

介護・看護・リハ・ビリ  
のご相談は  
ぐるんとびーまで！



一緒に働く仲間を募集中！見学もお気軽に！  
tel. 0466-21-9090

日常の発信は  
こちらから



発行元：株式会社ぐるんとびー 神奈川県藤沢市大庭5682-6パークサイド駒寄3-612

# 世界をひとつの家族に ぐるんとまちかど新聞

サイトはこちらから



ぐるんとまちかど新聞は「世界をひとつの家族に」をテーマに、ぐるんとびーでの日常や地域のことを発信していきます。

2026年  
4月号  
VOL.75



# 今月のぐるんとダイアリー

## 3.11キャンドルナイトを開催いたしました！



約5,000個の牛乳パックで作った灯籠



ボランティアは総勢130名！

大トリはぐるんとびーバンド！  
「WAになっておどろろ」で会場が一ツに

## 誕生日祝い



スタッフ・ヴィオナ祝20歳！  
みんなでお祝い！いい笑顔

## 手作り卒業式



ご利用者の息子さんの卒業を祝いたい！  
看多機で卒業式を開きました。  
6年ぶりのキャッチボールに挑みました！

## 第4回納豆大会

たくさんの具材の中から好きなだけ自分の好きな具を入れる！



## みんな同じ釜の飯



放課後デイでみんなで揃っての食事会！  
一緒に食べる楽しさを共有

## リハビリよりカラオケ

めちゃくちゃお上手！  
意外な一面！



みんなで近くのまねきねこへ。  
リハビリをするから声が出る、ではなく、  
好きだから楽しいから声が出る！



# ご家族インタビュー

## 行き場を失い、絶望の淵にいたあの日から。

施設から次々と利用を断られ、行政に相談するも行き場がなかった橋本さん。  
前頭側頭型認知症の母との壮絶な在宅介護の末、限界を迎えていた時に偶然出会ったのが、ぐるんとびーでした。



### 母の居場所が、どこにもなかった。

母の認知症は薬が効きにくく、外を連れ回す必要があり、薬を飲むと逆に気が立ってしまうんです。お世話になっていた施設でも、大声を出したり、トイレの壁を叩いたりといった行動があり、「もううちでは見られません」と言われてしまいました。他の施設にも、医師にも何軒も断られ行く場所がなくなり、最後の砦として、市役所に相談にいきました。そこで言われたのは「支援する制度がありません」という言葉でした。社会からはしごを全部外されたような感覚でした。寝不足で疲弊する中、トイレもお風呂もままならず、とうとう自身の生活がままならなくなり、「一人にさせてくれ！」と母と対立してしまったことが何度もあります。今考えると恐ろしいですが、自分が一人になるために、ドアを開けて外からコンクリートブロックを100キロ以上積んだこともありました。体当たりでも開けられないように。そしたら、母が包丁を持ってきて、ドアをこじ開けようとして部屋がボロボロになったりして。本当に壮絶な日々でした。



包丁でドアを開けようとした跡↑

### 限界の先で偶然見つけたのが、ぐるんとびーだった

たまたま道すがら、1階にあるぐるんとびーを見つけて。その時はもう本当に行くところがなくて、どうせここも無理だろう、と思いながらも、中に入って事情を話してみました。しかし皆さんが私の話に耳を傾けていただき、母を受け入れてもらうことになったんです。だけど、「どうせまた、1~2ヶ月でダメになって追い出されるんだろう...」とも正直思っていました。あれから4年。母はぐるんとびーに今も通い続けています。僕自身も、親子の適切な距離が置けるようになったのは大きいですし、これまで全て一人でやっていた介護を、プロに任せられるようになったのは本当に助かっています。もしぐるんとびーがなかったら、多分今、自分たちの命はなかったと思っています。



橋本さんとスタッフで食事↑



地域のイベントへ親子で参加↑

ぐるんとびーで子供と触れ合う  
母・千恵子さん→

### 同じ苦しみを抱えている方へ。

私にとって母は、好きや嫌いという感情を超えて、「世の中と自分を繋ぎ止めている錨」のような存在なんだと思います。若い頃は性格も合わず、母とは喧嘩をすることもあった。だけど、自分にとって今は身寄りが母しかいない。船の錨って、なくなったら船がどこかへ行ってしまうように、母への介護が、母と自分を繋ぎ止めていっているような気がするのも、また事実。私と同じように在宅介護で悩んでいる人は沢山いる。だからこそ私もこれまでの経験を広く発信し、「大変だったけど良かったね」で終わらせず、同じように悩んでいる誰かの参考になればいいなと思っています。

2026  
5/17

元ザ・ブルーハーツ 梶原徹也さんと一緒に！  
**リズムで遊ぼう！親子で楽しむリズム・ワークショップ**

5月17日(日)時間は決まり次第、ブログやSNSでお知らせします！

湘南大庭市民センター ¥ 2,000 / 家族

